富山県魚津市地域振興プロジェクト
ー経験価値調査および「魚津カクテル」の開発

宮田　安彦　教授
（家政学部　ライフデザイン学科）

１．　現地視察及び観光資源調査活動実施

- 日時：2024 年 7 月 20 日・21 日
- 概要：カクテルとして表現する魚津市の観光スポットやご当地食材の発掘を行った。
- 主要訪問地：うおづのうまい水、ありそドーム、魚津漁港、埋没林博物館、蛇石、洞杉、東山円筒分水槽、諏訪神社、ヤギの杜



うおづのうまい水



たてもん（ありそドーム）



埋没林博物館



へび石



洞杉



東山円筒分水槽

２．　SSI 主催「唎酒師フォーラム 2024」における試飲会

- 日時：2024 年 9 月 29 日
- 場所：FB0 アカデミー東京校（文京区）
- 概要：全国からフォーラムに参加した約 100 名の唎酒師資格保有者に魚津カクテル 2 種を試飲してもらい、講評をいただいた。





３．　魚津市「バッカス・マルシェ」おける「魚津カクテル」販売

- 日時：2024 年 11 月 4 日
- 場所：魚津水族館前
- 概要：「魚津カクテル」全 5 種類を販売し、好評を博し、魚津市在住の来場者からは魚津の文物をおしゃれなものに仕立ててくれてありがとうとの感謝の言葉をいただいた。







４．　事業報告会

- 日時：2024 年 11 月 5 日
- 場所：魚津市役所
- 概要：開発したカクテルを今後の魚津市の観光振興に活用いただくべく、魚津市長、魚津市観光協会会長、魚津酒造会長を前に 5 種類の「魚津カクテル」の試飲会（ノンアルコール）および報告会を行い、好感触を得た。

５．事業を終えて

以上の事業を通じて、当初の目的であった、大妻女子大学生の持つ視点、感性を以って、提携相手の観光資源の再認識・掘り出しの一助となること、および同地の観光 PR の一助となる制作物を産みだすという目的は達成され、その成果を市長以下の関係者にしっかりと手渡すことができた。

同時に、参加学生が、現地調査を通じて地方の文化を、五感を以って体験的に学ぶという目的や、当該地域の関係者とコミュニケーションすることや班ごとの、期限を伴った企画作業に従事することで、構想力、企画力、計画力、チームワーク力などの汎用的能力を向上させるという目的も十分に達成されたものと考える。